

第40回遺伝子研究安全管理協議会総会議事要旨

日時：令和6年11月15日（金）10：00～11：40

場所：金沢商工会議所会館及びオンラインWEB会議（ハイブリッド開催）

1. 開会の辞

遺伝子研究安全管理協議会総会安全研修会担当幹事である大西氏（高知大学）より開会の挨拶があり、併せて総会の定足数（正会員109部署等のうち委任状を含め104部署等が参加）を満たしていることが報告された。

2. 主催者挨拶

主催者を代表して、代表幹事 畑田氏（群馬大学）より挨拶があった。

3. 議長選出

議事に先立ち、議長を代表幹事 畑田氏（群馬大学）が務める旨の提案があり、了承された。

4. 議事

1) 新規会員等の参加報告

遺伝子研究安全管理協議会 事務局 古関氏より、新たに正会員11部署等、準会員1部署等が参加、暫定会員1部署等が退会することになった旨の報告があった。

2) 文部科学省施策説明

①カルタヘナ法について

文部科学省 研究振興局 ライフサイエンス課 生命倫理・安全対策室 専門職 山本氏より、カルタヘナ法における以下の点に関して資料に基づき説明があった。また、大臣確認申請手続きの見直しが検討されていることの説明があった。

- ・カルタヘナ法の概要について
- ・研究開発段階の第一種及び第二種使用等について
- ・大臣確認申請した項目に変更が生じた場合の報告様式について
- ・遺伝子組換え生物の不適切な取扱いの過去事例について
- ・災害時等における拡散防止措置に係る対応について
- ・ゲノム編集技術の利用により得られた生物の取扱いについて

②学術政策に係る最近の動向について

文部科学省 研究振興局 大学研究基盤整備課 研究設備・支援係 主任 久保田氏より、学術政策に係る最近の動向における以下の点に関して資料に基づき説明があった。

- ・令和7年度概算要求について
- ・学術研究基盤の強化について
- ・事件・災害等に関する緊急連絡について

3) 会則改正について

代表幹事 畑田氏（群馬大学）より、資料に基づき、以下の会則改正案について説明と提案があった。

- ・同一機関に複数の正会員を持つことが可能な旨を明記する
- ・役員候補者、各委員会の委員ならびに総会出席者の対象を、部署等に所属する職員から機関に所属する職員へ変更する
- ・改正された会則は令和7年4月1日から施行し、令和6年11月15日から適用する
スマートコアを利用した投票の結果、出席正会員の過半数以上の同意が得られたことから、会則第23条に基づき、本提案は承認された。

4) 2023年度事業報告

①第15回遺伝子組換え実験安全研修会

副代表幹事 西内氏（金沢大学）より、資料に基づき、第15回遺伝子組換え実験安全研修会の報告があった。

②教育訓練講師紹介

副代表幹事 西内氏（金沢大学）より、資料に基づき、遺伝子協から教育訓練講師を派遣し、教育訓練を行なった旨の報告があった。

③日本遺伝学会第95回大会遺伝子協主催展示ブース及び遺伝子協共催ワークショップ

副代表幹事 西内氏（金沢大学）より、資料に基づき、遺伝学会において遺伝子協活動の展示とワークショップを行った旨の報告があった。

④第22回日本バイオセーフティ学会総会・学術集会シンポジウム共催

副代表幹事 西内氏（金沢大学）より、資料に基づき、バイオセーフティ学会「組換え実験とバイオセーフティ」の演題でシンポジウムを行った旨の報告があった。

5) 2023年度決算報告

会計担当幹事 荒木氏（熊本大学）より資料に基づき、2023年度の決算報告があった。監事 吉識氏（理化学研究所）より、監事 田中氏（広島大学）と会計監査を実施し、適切に会計処理がされていることを確認した旨の報告があった。これに対し、特段の意見はなく、承認された。

6) 委員会等報告

副代表幹事 西内氏（金沢大学）より、資料に基づき、以下の委員会及びワーキンググループの活動について報告があった。

- (1) 幹事会
- (2) 広報委員会
- (3) 組換え生物等委員会
- (4) 教育教材開発委員会
- (5) 将来構想委員会
- (6) 審査手続き検討委員会
- (7) 遺伝子組換えカビ・キノコ・コケ等の拡散防止措置ワーキンググループ

遺伝子組換えカビ・キノコ・コケ等の拡散防止措置ワーキンググループは、目的を達成したことから、2024年3月で終了したことが報告された。

7) 2025年度予算案・事業計画

代表幹事 畑田氏（群馬大学）より、資料に基づき、2025年度の事業計画・予算案について説明があった。これに対し、特段の意見はなく、承認された。

8) 2025年度役員及び事務局

代表幹事 畑田氏（群馬大学）より、次期役員の自薦他薦の求めがあった。会員からは声が上がらなかったことから、畑田氏より、資料に基づき、次期役員及び事務局体制について提案があった。これに対し、特段の意見はなく、承認された。

9) その他議事

その他議事について、提案はなかった。

5. 次回総会の紹介

代表幹事 畑田氏（群馬大学）より、次回総会が2025年11月14日（金）に東京両国、KFC Hall&Rooms にて開催予定であることが紹介された。

6. その他

提案や意見などはなかった。

7. 閉会の辞

副代表幹事 荒木氏（熊本大学）より閉会の挨拶があった。

以上